

# 令和3年度使用教科書選定理由書

## 【1 選定に係る基本方針】

埼玉県立熊谷女子高等学校

本校は日本国憲法及び教育基本法の精神に則り以下の教育目標を定めている。

- 1 自発的学習態度を養い、特に科学的、基礎的知識技能の修得に努める。
- 2 自主自律の精神を高揚し、温雅端正な品格の向上に努める。
- 3 健康の増進を図り、強い精神力と体力の向上に努める。

目指す学校像は、以下のとおりである。

- 1 自主自律の精神と豊かな人格を有し、次世代の社会をリードする心身ともに健康な生徒を育成する。
- 2 地域に信頼される伝統ある進学校として、生徒の第一志望の進路を実現させる。

上記を踏まえ、本校生徒は学習活動・特別活動など高校生活全般に積極的に取り組んでおり、4年制大学への進学を希望している。また、次世代のリーダーとして、社会で活躍することのできる人材の育成を目指しており、地域貢献にとどまらず、国内・外のあらゆる分野において、卒業生は活躍を遂げている。

よって、生徒の希望する進路実現に向け、基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るとともに、その上で、難関大学進学をも見据えた発展的な内容も取り扱う必要がある。加えて、主体的な学習習慣の確立に向け、予習を前提とした授業を展開しており、生徒の学習意欲を喚起し、自学自習する際にも、わかりやすく学びやすいという観点から、詳細な説明や、写真や図版といった視覚的な内容の充実についても考慮する必要がある。

さらに、様々な課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力の育成に向け、言語活動、探究活動についても考慮する必要がある。

以上の点を鑑み、確かな学力を育成し、生徒の希望進路実現に向けた教育活動を展開するために、本校生徒の実態に即した教科書を選定することを基本方針とする。

※ 学習指導要領、学校教育目標、学校や学科の特色、生徒の実態等を踏まえて、学校としてどのような方針をもって教科書選定を行うかを示す。

